



平成23年5月11日

各 位

上場会社名 川辺株式会社
 代表者 代表取締役社長 吉田 久和
 (コード番号 8123)
 問合せ先 執行役員経営管理統括本部管理本部長
 兼経理部長 五十川 幹雄
 電話 03-3352-7110

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成23年2月14日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成23年3月期通期連結業績予想数値の修正（平成22年4月1日～平成23年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 16,100	百万円 180	百万円 330	百万円 200	10円 79銭
今回発表予想 (B)	15,539	333	575	272	14円 69銭
増減額 (B-A)	△560	153	245	72	—
増減率 (%)	△3.4	85.4	74.4	36.0	—
(ご参考) 前期実績 (平成22年3月期)	14,091	199	262	217	11円 71銭

修正の理由

平成23年3月期の連結業績予想の売上高につきましては、当社グループの身の回り品事業における主力商品であるハンカチーフは、アイデア商品の積極的投入と夏場の猛暑が後押しとなり順調に推移いたしました。クリスマスギフト需要が低調であった事と、ホワイトデーを中心とした3月の最需要月に起きた震災の影響により僅かに売上減少となります。また新規事業として本年度より本格稼働となるフレグランス事業は主軸販路と計画しておりました百貨店部門及び卸部門での販売不振が響き計画を下回る事となります。この結果売上高は前回予想を3.4%下回り155億39百万円となる見込みであります。

また利益につきましては、フレグランス事業において売上高と同様に百貨店部門及び卸部門での収益面も厳しい状況となっております。一方身の回り品事業において子会社との連携を図り連結ベースでの商品原価低減を推し進めた事と前期開設いたしました川辺今治センターにおける物流業務の効率化等により販管費の削減が大きく図れた結果、営業利益は計画以上の収益が計上でき前回予想を1億53百万円上回り、経常利益は地公体より雇用促進奨励金の交付を受けたこと等によって前回予想を2億45百万円上回り、当期純利益は前回予想を72百万円上回る見込みとなります。

※ 上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成されたものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上